

【議事概要】第 28 回浜田市行財政改革推進委員会

日 時:平成 25 年 7 月 9 日(火) 13:30～

場 所:浜田市役所5階 全員協議会室

出席者

- 【委員】大橋敏博委員、光延忠彦委員、岩谷百合雄委員、~~藤田教造委員、石橋修委員、~~高平淳一委員、小谷典弘委員、鎌原ヤシエ委員、馬場真由美委員、~~細川良一委員、~~塚本守委員、芳川榮佑委員、小松原茂委員、松本健志委員、佐々木富士子委員、三浦健一委員、~~森田博美委員~~
- 【市】副市長、教育長、総務部長、企画財政部長、健康福祉部長、市民環境部長、産業経済部長、建設部長、会計管理者、議会事務局長、教育部長、~~消防長~~（代理：消防次長）、~~上下水道部長~~（代理：管理課長）、~~広域行政組合事務局長~~、金城支所長、旭支所長、弥栄支所長、三隅支所長、~~総務部次長~~、企画財政部次長、財政課長、人事課長、総合調整室長
-

1. 協議事項

(1) 浜田市行財政改革実施計画 平成 24 年度報告・平成 25 年度計画について

- ・ 標題議事について、資料を用いて事務局より概要を説明の上、委員からの意見、質疑を受けた。
- ・ 委員意見、質疑の詳細については、別紙のとおり。

2. その他

(事務局より)

- ・ 委員意見を踏まえて今後の運営方法等を検討する。
- ・ 今回の審議内容は市HPでも公表する。

委員意見(要点筆記)

委員意見
<p>「リハビリテーションカレッジ島根との連携」</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 学生数が計画どおり増えていないが、その要因をどのように考えているか。◇ 少子化が進み厳しい状況にあることは理解したが、経営上の問題は無いのか。◇ 学生数確保も大切だが、レベルの高い学生が集まるよう努力してほしい。有利な就職先があることや、部活動の充実など魅力のある学校にすべきである。◇ 国家試験不合格者のその後の状況について把握されているか。
<p>「議会の情報公開の促進」</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 議会報告会の状況を伺う。特に金城の参加が多かったと聞いた。◇ 政策討論会とは、どのような会議なのか。
<p>「公募委員の推進、審議会体制の見直し」</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 附属機関等の委員就任状況について防災会議に女性委員はいるか。災害時の対応に女性の視点は重要。◇ 社会教育委員は、なぜ公募に適さないのか。全国的に公募事例はないか。公の役職になくても地域コミュニティの活性化のため活動する人に参加する門戸を開くべき。
<p>「会議のあり方見直し」</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 会議資料の事前配布をしていない会議が60%ある。事前配布をもっと推進すべきではないか。◇ 市役所の各部署が主催する会議に地域の代表として参加することが多い。自治会長があて職になる会議も多く、会議出席の負担を軽減する方法を検討して欲しい。同一人が複数会議に出席する場合、時間をずらして同日開催するなど庁内で調整できないか。◇ 会議運営状況調査で「該当無」となっている課は会議が一切無いということか。◇ 区長はどのような会議に出席されているのか。
<p>「定員適正化計画の管理・推進」</p> <ul style="list-style-type: none">◇ 事業の改廃に併せて定員適正化計画の見直しはされるのか。行政需要の全てを支える財源は無いので、市民も一定の我慢が必要。経済対策など稼ぐ部分には投資し、支出は減らすなど、メリハリが必要。事業のバランスに応じて人員配置も反映すべきである。

委員意見

「職員給与制度の見直し」

- ◇ 国家公務員の給与が削減されて地方にも削減要請があったが、浜田市の対応について伺う。

「特別職等の報酬見直し」

- ◇ 審議会開催はいつ頃を考えているか。

「定員適正化計画の管理・推進」

- ◇ 職員採用を制限した結果、年齢構成がいびつになっていないか。
将来の浜田市を支える職員の人材確保ができていないか。

「時間外勤務の抑制」

- ◇ H24年度下期で時間外勤務が増加しているが、A評価と判断した理由を伺う。
- ◇ 時間外削減の一方で、サービス残業が増えているといった実態はないか。

「業務の質・量に応じた適材適所な職員配置」

- ◇ 職員の接客対応については、常に見直しをお願いしたい。

「定員適正化計画の管理・推進」

- ◇ 高齢者の再雇用制度や、退職年齢の延長等については、どのように考えているか。

「下水道事業の経営健全化」

- ◇ 下水道事業の計画が発表されて国府地区に続き新たな展開に入ると思われるが、今後展開される事業計画について、有利な補助事業の活用や市民負担軽減に関する考え方などがあれば、説明して欲しい。

「滞納繰越額の縮減」

- ◇ 多額の滞納繰越額があるが、A評価としている理由を伺う。
縮減しているとは言え、これだけ多額の滞納繰越額があってA評価と言うのはいかなものか。